

『角田(かくだ)+便り(たより)』と『Fromかくだ(角田より)』の2つの意味を組み合わせています。  
角田市で活動する“ひと”や“市民活動団体”の今をお届けします。



小田自治センターでの放課後子ども教室の様子

## 子どもたちの学びの機会をこれからも — 小田地区 放課後子ども教室

12月8日(月)、小田自治センターで行われている「放課後子ども教室」にお邪魔しました！小田地区では、2011年に小田小学校が閉校してから、子どもたちは隣の地区へスクールバス通学となり、放課後の学びの時間も少なくなりました。地区では2020年から、週に1回小田自治センターにスクールバスの停留所を追加して、放課後の学習支援プログラムを開始。さらに花植え、料理教室、伝統芸能、スポーツ教室など、地区の様々な団体も巻き込みながら、世代間交流を踏まえた取り組みを展開中です。

現在5名のボランティアが勉強を教えたり、一緒に遊んだり、楽しみながら子どもたちを見守っています。取材日は、学校の宿題や太鼓の練習に励む子、外で元気に体を動かす子もおり、それぞれがのびのびと過ごしていました。世代を超えた繋がりや交流活動に熱心な小田地区。今後の動きに期待が高まります！

### みやぎNPO情報ネットで発信中！

NPOや市民活動団体の皆さんが自身で情報発信ができるサイト「みやぎNPO情報ネット」内に角田市市民活動支援センターのアカウントを新設し、随時情報発信をしています！

デジタルでの情報発信媒体として、団体訪問の様子やイベントのお知らせなど、いち早く公開しますので、ぜひ以下のQRコードよりご覧ください。

市民活動支援センターの  
アカウントはこちら▶





かくだで  
活動するひとの  
きっかけを発信！

# かくだびと

おおはし

かよこ

## 大橋 かよこさん 北郷小子ども見守り隊 代表

### No.06 「子どもたちの安心・安全を見守りたい」



『北郷小子ども見守り隊』は、角田市立北郷小学校の下校時間に児童の見守りを行う団体です。市の交通安全母の会に属していた大橋さんが、地域の方と話していた際「市内には子どもたちの登下校を見守る団体があるが、なぜ北郷小にはないのか」という話題が出ました。このことをきっかけに、自分で見守り活動を始めようと決意し、仲間を集めることにしました。思いに共感した約10名が集まり、他の団体にやり



方を教えてもらって、平成30年3月に団体を発足、4月から活動を始めています。

◀見守り隊の活動の様子

輪番制で週2回、北郷小付近で、下校する子どもたちの見守りを行っています。メンバーが小学校付近まで行けない場合は、自宅近辺で見守り活動を行う等の工夫をしています。子どもたちから「いつもありがとうございます」などの温かい言葉を掛けられることもあり、とても励みになっているそうです。少子化の影響もあり、市内では閉校になる小学校も出てきている状況ですが、大橋さんは「北郷小が存続する限りは、子どもたちの安心・安全を見守っていきたい」と意気込みを語ります。

みやぎNPO情報ネットに▶  
団体紹介記事掲載中！



こみなと

じゅんいち

## 小湊 純一さん NPO法人ふくし@JMI 理事長

### No.07 「“あたりまえ”の生活を支える仕組みをつくりたい」



『ふくし@JMI』は、主に高齢者居宅介護事業を行いながら、権利擁護活動、ケアマネージャーの育成・指導、まちづくり活動など、高齢者や障がい者支援、福祉専門職の後方支援に取り組んでいます。

理事長の小湊さんは、学生時代に社会教育を学び、県内の社会教育施設で相談員として様々な人に関わった経験が今に繋がっていると語ります。大学卒業後、角田市内の介護施設での勤務等を経て、仲間と共に『ふくし@JMI』を立ち上げました。

現在は、県内外から地域福祉や介護分野での講演や研修、事例検討会等、様々な依頼にメンバー全員で対応しています。今後も、「自分たちができることをやっていく」というスタイルで、活動を継続していきたい

と話す小湊さん。福祉・介護の分野は人との関わり方やよりよい関係性づくりが大きなテーマであり、「これは当たり前だけど難しいこと。今後も高齢者や障がい者の方々の“あたりまえの生活”を支える仕組みづくりに寄与していきたい」と今後の抱負を語ってくれました。



◀NPO法人ふくし@JMI  
スタッフの皆さん

NPO法人ふくし@JMI

宮城県角田市角田字栄町22

TEL：0224-61-1266 FAX：0224-61-1277

MAIL：mail@npojmi.com







## イベント情報

### ■ モギーお茶会&鑑賞会No.5

- 日時: 令和8年2月15日(日)  
開場 13:00 開演 14:00 終演 15:00
- 参加費: 一般1,500円 中学生以下1,000円  
(当日券: 一般2,000円 中学生以下1,500円)  
※QUOカード500円プレゼント  
※ポップコーン&コーヒー・ジュース無料
- 出演: Tae(シンガーソングライター・角田丸森防犯広報大使)  
長利 和季(サポート・Pf)
- 場所: モギーリサイクル小学校 (旧東根小学校)
- お申込: モギーリサイクル小学校マネージャー 担当: 三浦  
TEL: 070-1218-4941  
MAIL: koki.chappa@gmail.com

### ■ まどいの会(北郷地区)

- 地域についての様々なこと、みなさんで話してみませんか?お茶のみしながら、わいわい気軽にしゃべりましょう!
- 日時: 令和8年2月13日(金) 10:00~11:30
  - 参加費: 無料 ※申込締切: 令和8年2月6日(金)
  - 場所: 北郷自治センター
  - 問合せ: 角田市社会福祉協議会  
担当: 生活支援コーディネーター 菊地・井上・国分  
TEL: 0224-63-0055 FAX: 0224-61-2282

## 活動支援制度情報

### ■ 認定NPO法人イーパーツ

#### 「第108回リユースPC寄贈プログラム」

- 制度の仕組み:  
企業からのリユースPCや周辺機器などを市民活動団体へ寄贈し、情報化を支援するプログラムです。寄贈プログラムに希望する機器があれば応募申請します。審査の上、必要度や実績、社会貢献度、将来性等、一定の基準を満たす団体に寄贈されます。機器によって負担金が異なります。詳しくはホームページでご確認ください。
- 寄贈品の種類:  
ノートPC、インクジェット複合機、液晶モニタ、テンキーボード

### ■ 出会って、学んで、つながるかく大祭(かく大學2025最終報告会)

- 日時: 令和8年2月23日(月・祝)  
開場13:00 開会14:00 閉会17:00
- 場所: かくだ田園ホール
- 参加費: 無料
- 内容:
  - ・かく大學チャレンジラボ生のプロジェクト発表
  - #小さな発信 #人を支える #後悔からの挑戦
  - #美しい人生 #まちづくり×イラスト #自分の世界
  - #人物図鑑 #かく大學OG
  - ・かく大學各学部等の展示
  - あそび写真学部、里山あるく学部(準備編)、食べる食べる学部
  - ・高校生による探究発表
  - ・スペシャルゲストトーク&ライブ 中田裕二
- 一般聴講お申込み  
定員: 50名程度 受付期間: 2月13日(金)17:00まで  
要件: かく大學の趣旨をご理解の上、参加可能な方  
申込方法: 下記応募フォームからお申込み下さい。
- 問合せ: 角田市教育委員会生涯学習課 TEL: 0224-63-2221



◀詳細はこちらから

### 最新の助成金情報などは

「みやぎNPO情報ネット」から▶



- 申請方法:  
以下の資料をデジタル化のうえ、寄贈プログラムのページをよく読みエントリーフォームに入力・資料を送信してください(資料は郵送でも提出できますが、到着時点で申請受付となります)。
  - 1)活動報告書(最新1年分)
  - 2)会計報告(最新1年分)
  - 3)活動計画書(最新のもの)
  - 4)予算書(最新のもの)
  - 5)その他活動の様子がわかるもの(チラシ、新聞掲載記事など)
- 申込締切: 2月16日(月)
- 問合せ: 認定NPO法人イーパーツ  
メール: info@eparts-jp.org

詳細は  
こちら▶



## 編集後記

2026年初のかくだり発行です。昨年のセンター開設から各種研修会の開催や市内の活動訪問など、スタッフ一丸となり取り組んできました。まだ1年も経っていませんが、この間に8月の情報発信研修会で作成した活動紹介ポスターを研修後も団体PRに活用いただくなど、うれしい声が増えてきました。地域での活動で何かちょっとでも頼りたい、活動のヒントがほしいと思ったらセンターにお声がけください。(吉田)

